

2018旗開き開催



→川口執行委員長から新年の挨拶と今年の取り組みについて報告がされた。

静岡支部は1月11日(木)食堂において2018年支部旗開きを開催しました。

旗開きは、萩原組織部長の司会の進行及び新年の挨拶で開会し、はじめに支部代表挨拶として川口委員長より、今年も労働組合は、安全・安心な職場環境と、働く上での労働条件の維持改善に努め、魅力ある職場づくり、そして生活基盤の安定を目指していく。また、2018春闘をはじめとした各種案件等についても、組合員の意見を取り入れながら進めていきたい。新しい年が組合員とそのご家族にとつて、健康で素晴らしい一年になりますよう心から祈念し、私からの年頭の挨拶とさせていただきます。この一年、共に頑張りましょう。」と挨拶がありました。



→梅原中央執行委員長より、印刷局を取り巻く情勢について報告がされました。



↑ 川口執行委員長の「この一年、安全を第一に引き続き品質を重視し、将来の基盤構築に向けガンバロー！」とともに会場の組合員で団結ガンバローを三唱。

続く、来賓挨拶では、梅原中央執行委員長より 今後の課題として、独法時代の第二期中期期間における理不尽な合理化・効率化を点検し改善を行っていく。組織内に軸足をのけた運動を進めるにあたっては、現場の問題や悩みの原因を解消していきたい。人財育成について、AIやIoTの技術が急速に進んでいることから、これらの知識に長けた人材の育成を当局にも協力をお願いしたい。」と印刷局を取り巻く情勢等について挨拶をいただきました。

その後、全印刷顧問議員の榛葉賀津也参議院議員、市議会議員である中山みち子はる議員、いけむら善満議員、ごとう哲郎議員、労金、全労済に、新年の挨拶と、激励の言葉をいただきました。

最後は、支部川口執行委員長の音頭で力強く団結ガンバローを三唱し、旗開きは終了しました。

JP労組 小沢まさひと氏来静 来年夏の参議院選についての意気込みを語る



↑JP労組副執行委員長の小沢まさひと氏による参議院選の意気込みと組合員への協力要請がされた。

静岡支部は1月24日
(水)食堂及び第6・7会議室において職場集会を開催しました。

今回の職場集会は、次期参議院選に立候補予定である全印刷推薦候補者のJP労組・日本郵政グループ労働組合中央副執行委員長の小沢まさひと氏とJP労組の役員4名が来静をしました。

集会は、萩原組織部長の司会で進行し、はじめに支部代表挨拶として川口委員長から、郵政事業においては、10年前に組織変更がされ、多大な努力の結果の末、現在の郵政事業を築きあげてきたと思う。国立印刷局においても、行政執行人として業務に取り組むことができる環境があるが、今後の政府の動向次第で、どのような状況に変化するのかわからない現状である。こうした背景の中で、JP労組と全印刷については、同じ思いがあるこ



↑集会は、各休憩時間でおこなわれた。
(写真は第6・7会議室にて)

とから、今後も選挙体制の強化をおこない、小沢中央副執行委員長を国政の場へ送り込んでいく考えである。そのためにも組合員一人ひとりの協力をお願いしたい。」と挨拶がありました。続いて、JP労組東海地区本部書記長の小椋和夫氏とJP労組中央副執行委員長の小沢まさひと氏の紹介をし、挨拶をいただきました。その後、全印刷局労働組合静岡支部イクボス宣言」として、川口執行委員長からイクボス宣言がおこなわれ、全体の拍手で確認がされました。最後は、事務連絡として2月16日(金)に開催される全組合員参加型のレクリエーションへの参加のご協力と呼びかけをおこない集会は終了しました。

新成人6名を対象に懇談会



→懇親会では執行委員と
楽しく懇談をしました。

静岡支部は1月10日(水)、
組合事務所において今年成人
を迎えた組合員を祝うため
新成人懇談会を開催しまし
た。

懇談会では、はじめに佐藤
ユースネットワーク担当と川
口執行委員長から挨拶があ
り、新成人へ向けて皆さんは
これから成人として、大人の
仲間入りをすることになりま
した。これからは社会人とし
ての義務も守らなければな
らないです。今後もコンプラ
イアンスを守り、成人として
立派に日々を過ごしてほしい
です。」と挨拶を頂きました。

その後、川口執行委員長から新成人が生まれた平成
9年の出来事について話して頂き、新成人の皆さんは生
まれた年の出来事の中には知らないことが多く、「こん
な出来事があったのか」と驚いていました。

懇談の中では、新成人を迎えるの目標はあるか、自分
の周りの不安や問題などはあるかなど、仕事・職場につ
いての話をはじめ、20歳を迎えた成人の方には「もうお
酒は飲んだのか」など時には笑いも交えつつ、楽しく新
成人の思いを聞くことが出来ました。

最後は、記念品贈呈として、川口執行委員長から新成
人へお祝いの言葉と共に記念品が贈呈され、今後健康
に気を付けて仕事をしてほしい。また、何かあれば気
軽に組合へ相談にきてほしい。」と挨拶があり、懇談会
は終了しました。

新成人となられた組合員の皆さん、おめでとうござい
ました。



→望月 航さん(印2)



→中村 玲那さん(仕上)



成人を迎えた皆さん

おめでとうございます！



→佐野 健司さん(材料)



→山田 裕璃奈さん(番1)



→長倉 駿介さん(印1)



→高村 海斗さん(番1)

◎今年は成人を迎えた6名にシャチハタ付き
ボールペンを贈呈しました！！

1997年(平成9年)の出来事

- 消費税率を5%に引き上げ
- 日本サッカーワールドカップ出場
- 大阪ドーム・ナゴヤドーム完成
- フジテレビがお台場から放送開始
- 裏原宿スタイルが流行
- 和服ブーム
- トヨタプリウス発売
- ハイパーヨーヨーがヒット
- アサヒスーパードライ発売
- ロッテキシリトールガム発売

流行語

- 失楽園(流行語兼ベストセラーに)
ビジュアル系

バスツアーについて

2月24日(土)に組合バス
ツアーを開催します。

今回はデイズニールリゾートバ
スツアーとして、1日ゆつくり
とデイズニールリゾートを満喫
できるツアーを格安で企画し
ました。

申し込みの受付や詳細スケ
ジュールについては、今後、組
合回覧にて配布を致します。

この機会に、ご家族との思い
出づくり、組合員同士で交流
を深めてみてはいかがでしょう
か。皆さんのご参加をお待ち
しております。

全印刷局労働組合静岡支部

におけるイクボス宣言について

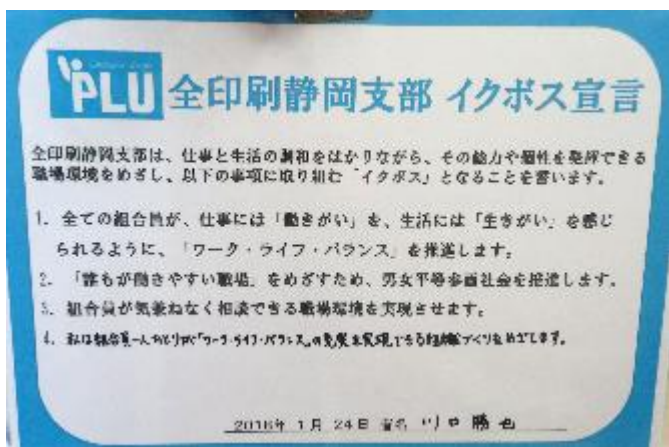
静岡支部は、1月24日（水）の職場集会の中で 静岡支部イクボス宣言を行いました。

イクボス宣言については、第85回定期全国大会において全印刷中央本部が労働組合自らのワークライフ・バランスの実現をめざすことを目的にイクボス宣言をおこない、連合においても、昨年に連合会長、副事務局長、常任執行委員が宣言しています。

静岡支部についてもイクボス宣言をおこない、全組合員がいきいきと働くことができ、仕事と生活の両立を実現できる労働運動に取り組んでいき、働きやすい職場づくりを進めていくことを目標に掲げ、静岡支部組合員一丸となって取り組みをしていきます。



↑川口執行委員長によるイクボス宣言の読み上げ
各集会ともに、全体の拍手により承認がされた。



↑「全印刷静岡支部 イクボス宣言」

しづ山の手紙



イクボスとは・・・

職場で共に働く部下・スタッフのワークライフ・バランス（仕事と家庭の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のことを言います。

イクボスと言う言葉は、男女ともに働きやすい職場環境を整備するため」という意味をこめてイク（子育て）とボス（上司）が合体してできた造語がはじまりです。

支部機関紙アンケートについて

12月末から1月中旬に実施させていただきましたました支部機関紙「ぶじの国」かわら版「アンケート」へのご協力ありがとうございました。

アンケート結果を踏まえ、今回の機関紙から皆さんから要望の多かった項目について変更をしました。

主な変更点については写真数の増加、文字の大きさの統一、今後の組合活動（バスツアーやレク）の紹介などをおこなっていきます。

今後とも組合員の皆さんの要望をもとにより良い機関紙づくりをしていきます。

「知識・技能・技術伝承の日」

昼レクの実施について

2月16日（金）、知識・技能・技術伝承の日の昼休みに講堂にて、全組合員を対象に昼レクを開催します。

今回のレク種目は、綱引きで2分会1チームを組み、トーナメント形式で対抗戦をおこないます。

詳しくは各職場の支部委員・分会長、または執行委員までご確認を宜しくお願いします。

当日は、綱引きの参加・観戦ともに全組合で楽しくレクをしましょう！